

「ずっと親ばかりでいい」



登壇して子育てのエピソードを披露する吉松幸宏さん、中越晃さん、濱田康二さん(左から)
 佐賀市の北川副小

中越典子さん 吉松育美さん 濱田真由さん

トップランナー こう育てる

佐賀市

城南中、赤松小、北川副小の3校のPTAが

11月30日、佐賀出身で活躍している著名人を育て上げた父親3人を招き

父親3人 「流儀」語る

ナショナルグランプリ吉松育美さんの父幸宏さん、テコンドー選手濱田真由さんの父康二さん。3人は、進路を決めた娘への接し方、教育方針、心に残っている娘とのやりとりなどをざっくばらんに話した。

「トップランナーの子育て」をテーマに講演会を開いた。会場の北川副小体育館に集まった約130人は、メモを取りながら、三者三様の子育ての流儀に聞き入った。

登壇したのは、女優中越典子さんの父晃さん、2012年ミスインター

く反省した経験から「ずっと親ばかりでもいいのでは」とアドバイスしていた。

濱田康二さんは「テコンドーに打ち込む娘を家族で支えた」とし、勝敗に関わらず、全ての試合を家族全員で何度も見て

分析。真由さんの夢「オリンピックの金メダル」をずっと応援し続けていると話した。

中越晃さんは、典子さんと再会する時は今もハグされ、別れる時には泣かれてしまうエピソードを披露。仲むつまじい親子仲を印象つけた。

一方で吉松幸宏さんは、23年間ずっと娘をほめたことがなかったと育美さんの著書で知り、深い

自分の息子と娘のことを考えてしまった。中越典子さんが空港でもハグしてしまつという話には驚いたと話した。(小川綾)